三重県知事のアメリカ訪問（10 月 23 日）の概要について

全国知事会の共同プロモーションによる、インバウンド誘客、県産品の販路拡大等のため、アメリカを訪問しました。

１０月２３日（金）は、全国知事会が主催する有力バイヤーとの意見交換会に参加するとともに、商談会を視察しました。

また、三重県独自の観光セミナーを開催し、現地の有力メディアに向けて三重県の観光資源の魅力を発信しました。

さらに、ニューヨークみえ県人会との夕食交流会を開催し、交流を深めました。

【10 月 23 日（金）】

１　知事と有力バイヤーとの意見交換会

（１）場　所　Japan Village １階　WAKUWAKU レストラン（ニューヨーク市内）

（２）出席者

（相手方）Sunrise Mart Inc.、Japan Taste Marketing Inc.
JFC International Inc.、New York Mutual Trading Inc.
Wismettac Asian Foods,Inc.　（日系商社の代表者５社５名）

（三重県）一見勝之　三重県知事　ほか

（各　県）阿部守一　全国知事会会長（長野県知事）、村井嘉浩 宮城県知事
新田八朗　富山県知事、谷剛史 秋田県副知事

（３）概　要

① 一見知事は、全国知事会会長 阿部長野県知事らとともに、日系商社代表者との間で、各県産品の輸出拡大に向けた意見交換会を行いました。

② 各県知事らはそれぞれの県産品の PR を行い、一見知事からは出展する三重県産品の松阪牛、伊勢茶、伊勢まだい、和菓子を紹介しました。特に松阪牛については「オレイン酸が豊富で、体温でとろけるため、脂っこくなく上品な甘みが広がる。」とその魅力を PR しました。また、日系商社代表者からは、米国への輸出における課題や将来性等について「商品の本来持っている価値をしっかりと伝えることが大事。英語表記が必ず必要。賞味期限のある商品は、パナマ運河を超えるのに３～４ヵ月かかることを考えないといけない。」との助言がありました。

③ 意見交換会では、全国知事会の共同プロモーション参加県（12 県）の県産品を活用した料理が提供されました。三重県からは「松阪牛のステーキ丼」、「日本酒※」を提供し、日系商社代表者からは、「ニューヨークには富裕層が多いのでまだまだ商機はある。」との助言がありました。

※作　槻山一滴水



（日系商社代表者らに県産品の説明をする一見知事）



提供：全国知事会
（知事と有力バイヤーの集合写真）

２　ビジネス商談会視察

（１）場　所　Five-Two-A　２階（ニューヨーク市内）

（２）出席者

（相手方）現地バイヤー

（三重県）一見勝之　三重県知事　ほか

（出展事業者）12 県 40 事業者が出展。三重県からは以下の４事業者が出展。

株式会社 I･T･0 貿易：松阪牛

三重県漁業協同組合連合会：伊勢まだい等

株式会社まるゑい：伊勢茶

有限会社夢菓子工房ことよ：和菓子（練り切り）

（３）概　要

① 一見知事は、各県出展事業者と現地バイヤーとの商談会を視察し、三重県から出展した４社の事業者と意見交換を行いました。その際、一見知事は各事業者に「たくさんのバイヤーと商談してください。」と激励し、各事業者からは商談の状況について説明を受けました。



（三重県事業者を激励する一見知事）



（三重県事業者との記念撮影）

３　三重県観光セミナー

（１）場　所　Zuma New York 2 階（ニューヨーク市内）

（２）出席者

（相手方）　現地メディア　15 名

（来　賓）　松本将　JNTO（日本政府観光局）ニューヨーク事務所長

籠橋寛典　中部国際空港株式会社代表取締役社長

（三重県）　一見勝之　三重県知事、塩野進　観光部長

（３）概　要

① 三重県の知名度向上を図り県内への誘客促進につなげることを目的に、世界的な情報発信の拠点であるニューヨークにおいて現地メディアを対象とした観光セミナーを開催しました。セミナーには、複数の大手旅行雑誌等に寄稿実績を有するジャーナリストなど、現地有力メディア 15 名が参加しました。

② 一見知事はプレゼンテーションの中で、三重県は京都や奈良から近く、訪日旅行の行程に組み入れやすい地域であることを紹介したうえで、「三重県には伊勢神宮や真珠、海女、忍者のほか、松阪牛や鈴鹿サーキット、横山展望台、御在所など、アメリカの方にはあまり知られていないかもしれないが、ナンバーワン、オンリーワンの魅力的なコンテンツがたくさんある。ぜひ三重県を訪れてほしい。」と呼びかけました。

③ また、三重県を忍者の発祥地として PR するため、伊賀忍者特殊軍団「阿修羅」による実演も行いました。

④ 参加したメディアからは、「忍者ショーが見られると聞いて参加したが、想像以上に本格的で素晴らしかった。」、「日本に何度も訪れているが、真珠をは

じめこんな魅力があるとは知らなかった。ぜひ三重県を取材したい。」等の発言があるなど、高い関心が示されました。



（プレゼンテーションする一見知事）


（伊賀忍者特殊軍団「阿修羅」の実演）


（ネットワーキング時の様子）

4　ニューヨークみえ県人会との夕食交流会

（1）場　所　ニューヨーク市内レストラン

（2）出席者

（相手方）　斉藤忠志　ニューヨークみえ県人会代表　ほか　14 名

（三重県）　一見勝之　三重県知事　ほか

（3）概　要

① 三重県にゆかりの深いニューヨーク在住者等で構成される「ニューヨークみえ県人会」の方々との交流会を開催しました。

② 一見知事から、開会にあたり、「ニューヨークに意見交換のできる県人会が存在することは、とても有意義であり、多くの三重県人にとって心強い。これからも海外から三重県を応援していただくとともに、現地においても三重県の PR をお願いしたい。」と挨拶をしました。

③ 長年にわたり三重県とニューヨークとの交流、連携の促進に寄与してきた、ニューヨークみえ県人会に対し、一見知事から感謝状を贈呈しました。

④ ニューヨークみえ県人会の斉藤氏による乾杯の挨拶の後、参加者はニューヨークでのビジネスや生活、三重県の思い出などについて意見を交わしました。

⑤ 会の後半には、一見知事から、三重県の最近の動きやトピックス、観光地について、資料を用いてプレゼンテーションを行ったところ、「県が取り組んでいる施策がよくわかった。」、「新しい観光地や知らない食もあり、三重県の魅力の深さを感じられた。みんなに PR したい。」などの感想が寄せられました。

⑥ 最後に、ニューヨークみえ県人会の古市氏から、「ニューヨーク在住 30 年になるが、三重県知事とこのような夕食交流会が初めて開催され感慨深い。ニューヨークにおいて、観光や物産で三重県をより PR できるよう、協力してい

きたい。」との挨拶があり、一本締めで会を締めくくりました。



（知事挨拶の様子）



（感謝状贈呈の様子）



（記念撮影の様子）